

分娩にかかる入院費用の概算について(ご案内)



1. 分娩にかかる入院費用(分娩料、LDR使用料、お産セット料及び新生児介補料を含む)

(1) 正常分娩に関する入院費用は、時間帯により下表のとおりとなります。

出産の時間帯	正常分娩の場合	
	入院期間	入院費用
時間内(6:00～17:00)	5～7日	約66万円～
時間外(17:00～22:00 及び6:00～8:30)	5～7日	約69万円～
深夜(22:00～6:00)	5～7日	約72万円～

※無痛分娩をご希望の方は、別途15万円となります。

(2) 帝王切開等に関する入院費用は、健康保険を使用し約10日間入院した場合
約67万円となります。

- ※1 上記料金についてはあくまで概算額であり、入院期間や診療内容により増減する場合があります。
- ※2 新生児介補料は、新生児に対する保育介助料/室料・コットン使用等に関する費用として、
1人1日当たり15,300円をいただいております。(上記(1)の金額に含みます)
- ※3 上記料金には「産科保障制度」の加入料金が含まれています。
- ※4 「出産一時金」を入院費の支払に充てられます(出産一時金の直接払い制度利用に関する合意
確認書の記載が必要です)。
- ※5 出産状況によって追加費用が掛かる場合があります。

2. その他の費用

- (1) ご希望により、有料個室(1日11,000円または1日14,300円 消費税込)のお部屋をご利用いただけます。
- (2) 40歳以上の初産婦の方、22週から32週未満の早産の方、子宮内胎児発育遅延の方等は、
ハイリスク分娩管理加算(健康保険3割負担の場合で1日9,600円)が別途加算されます。

3. 産科担当医師、助産師の配置等について

- (1) 産科担当医師 18人 助産師の配置 18人
- (2) 昨年の分娩件数 295件(2021年4月～2022年3月)